

達人がIllustrator9を徹底検証! + 名刺デザインの必殺テク!

編集
デザイン
印刷に
スグに使える
お役立ち雑誌

2000
7・8
月号

WORLD

隔月刊【ディー・ティー・ビー・ワールド】
<http://www.wgn.co.jp/>

10人の達人たちが激白!!

New!

Illustrator 2.0の

ココが○
ココが×

第2特集

全国紙から広報紙、Webまで

新聞作りの大研究

Dr.コバ先生の
名刺風水付

特別企画
名刺デザインに挑戦!

思わずまねしたくなる名刺コレクション

小冊子

DTP検定
マスターブック・盛夏号

DTP検定モギ問題集

フリーウェアから記事連動データまで

ぎゅっしりつまった
特製CD-ROM
「まんさいくん」添付



酒井俊彦はフリーで幅広く活躍しているプロダクトデザイナー。強度や機能などさまざまな要求を満たしながら、さりげなく個性をつけ加えたグッドデザインを生み出している。

PCデスクM。家庭でメールやネットを楽しみたいという層に向けて作った



Profile

Toshihiko Sakai (酒井俊彦)

1964年高知県出身。87年に東京造形大学を卒業し、89年にコーソーデザインスタジオ入社。91年に取材をかねて一年間渡豪し、帰国後サカイデザインアソシエーツを設立。これまでに家具やプロダクトのほか、店舗や音楽スタジオのインテリアデザイン、カーナビの画像デザイン、テレビ番組のオープニングCGなども手がけている。

<http://www.sakaidesign.com/>

一人暮らしの学生や若い人向けにつくったソファ。値段も手頃。ホームページで通販している





音楽スタジオ「ロドリゲス・ルーム」の入り口。防音のため二重にした扉の上に、目立たないように仮眠スペースがつくられている



「ロドリゲス・ルーム」のスタジオとミキサー室

犬のエサ入れのプロトタイプ。長辺が40センチぐらいあり、素材がアクリルなので床に密着、犬が多少蹴っても動かない



「CAR SHIATSU」と名づけられたクルマで使うフットマッサージャー



ロジテック社のM0ドライブ。簡潔で明瞭なデザイン

コンピュータが設計を簡単にした なめらかで品のある二次元曲面

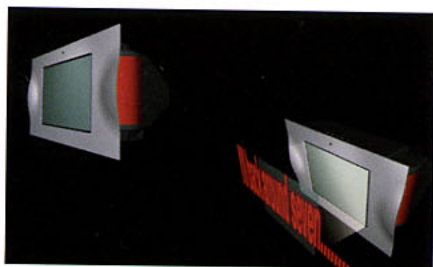
開発スケジュールがタイトな製品のデザインには特にCADが便利

——コンピュータを使い始めて十年になるそうですが、最初は何を使っていたんですか？

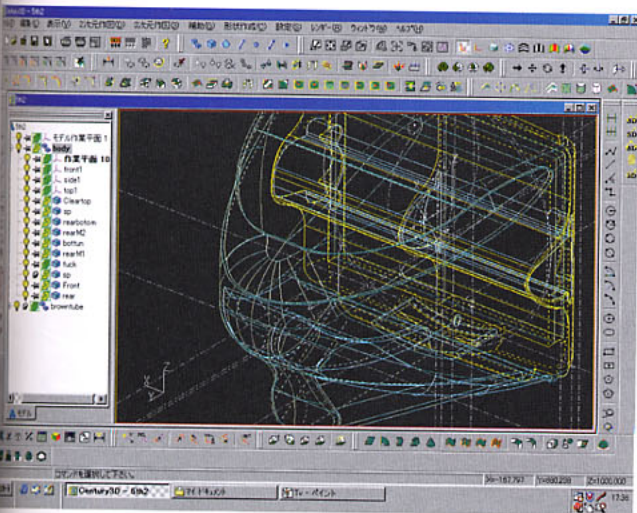
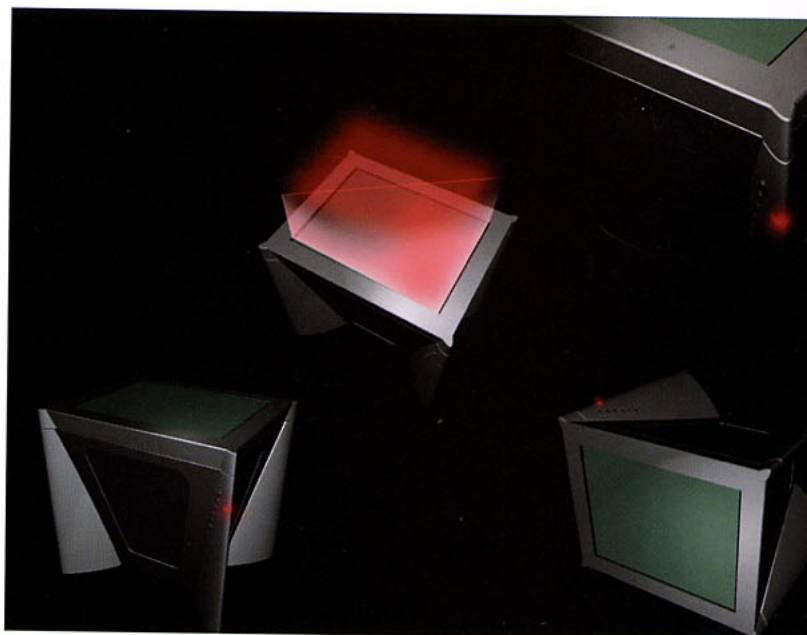
マッキントッシュIIcです。じつは僕は左利きなので、右利き用のドラフターだと寸法を入れるときに図面を汚してしまうんです。単に僕が不器用なのかもしれないけど(笑)。それで僕一人のために数十万円もする左利き用のドラフターを買うならということで、当時勤めていたデザイン事務所に入れてもらいました。

その後ずっとマックでデザインしていたのですが、昨年ゲートウェイのパソコンを導入しました。ウインドウズの3D CADソフトを使いたくなったので。家具は比較的単純な形状をしているのでマックでもデザインできるのですが、断面ごとにアールの半径が違うような三次曲面を設計するには、ウインドウズのほうが便利なんです。

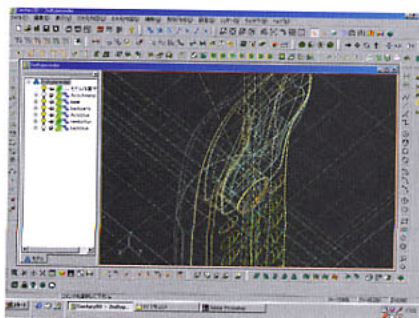
デザインはだいたい形の形をスケッチしてそのxyzの座標を入力してワイヤーフレームをつくり、画面で微調整、といった手順で進めます。できあがったデータはICSFフォーマットに変換したり、通常の平面・立面・側面の三面図にしたりしてメーカーに渡します。どんな形式のデータにするかはメーカーの設計工程などにあわせて。プレゼンには3D CGデータをマックに移してフォトショップやイラストレーターで表面の色や質感をレタッチしたものを使っています。



パソコンのモニターのプレゼンテーション画面。いろいろな角度からの見え方を表示



(左) テレビのワイヤーフレーム。後方から見たところ
(下) 携帯電話のワイヤーフレーム。複雑な三次曲面をこういつた画面で検討する



「コンピュータを使うようになって、作業は効率化しましたか？」

そうですね。まずひとつはデザイン検討が簡単にできるようになったこと。モデルをつくらなくてもすぐに画面の中で立体にした感じを見ることができるので、側面や後ろのプロポーションなどが細かく検討できるようになりました。

検討したあとの修正も楽にできます。たとえば手描きの図面だと、ボタンの位置が五ミリずれただけで図面をすべて描き直す場合もあるのですが、コンピュータなら画面上でちょっと動かせばデータを自動的に修正してくれる。最近では開発スケジュールがタイトで、中のメカニズムの設計が完了しないうちに外形のデザインを進めなければならぬことも多いので、助かります。でも以前なら細部まで厳密に指定しなくても「こんな感じ」と言えば熟練した職人さんがきれいに金型を起してくれたのですが、それができなくなつたのはデメリットのひとつかも(笑)。

今後デザインしたいものがあれば教えてください。

電気釜とか電子レンジとか、いわゆる「白モノ家電」と呼ばれているものをやってみたいですね。職業柄自宅のインテリアや家具にはこだわりたいのに、いざ自分で探すとなかなかいい家電がないんです。日本のプロダクト、インダストリアルデザインの現場では量販店の意向がとてもしんどいです。今まで売っていたもののデザインを積み上げているだけで、ちょっと変わったデザインだとお店の人が後込みしてしまう。そのためにいつまでたっても似たようなデザインのモノばかりつくられることになって、思いきったものが出てこない。でも最近はメーカーのデザイン部も少しずつ変わってきているので、この状況もいい方向に向かうのでは、と期待しています。